

平成27年度 群馬県立太田女子高等学校同窓会みどり会定期総会

平成二十七年五月十七日、多くの会員出席のもと太田市社会教育総合センターに於いて、一般社団法人太田みどり会定時総会及び太女同窓会みどり会定期総会が開催されました。

校歌斉唱、物故者への黙祷の後、細堀会長の「母校の教育の充実発展に役立つよう会員相互の親睦を深めながら一緒に考え歩んでいきたい」と挨拶がありました。続いて飯田顧問の挨拶、ご来賓の宮崎正法校長先生からご挨拶をいただきました。

細堀会長が議長に選出され、協議事項は、平成二十六年度事業・決算報告、監査報告と二十七年事業計画・予算案が協議・承認されました。

今年度は役員改選にあたり、本部役員を退任された五名の皆さまに感謝状・花束贈呈が行われました。そして新役員、新会計監査、新支部長が承認・紹介されました。

さらに、「同窓会みどり会会則」の一部改正についても承認されました。



退任された皆さま
峯岸様 福島様 間々田様 築比地様 田村様

平成二十七年は本部役員改選の年で、「同窓会みどり会」並びに「一般社団法人太田みどり会」の役員を兼務してくださった間々田博子さん・築比地香代子さん・田村美智子さん・福島江美子さん・峯岸ゆきえさんの五名の皆



最後に、「同窓会みどり会設立九十周年記念行事」について、飯田実行委員長より進捗状況の説明と参加の呼びかけがあり、滞りなく総会が終了しました。

また、恒例のミニコンサートが同会場にて、総会に先立ち盛大に開催されました。

第一部は、最初に太女の吹奏楽部(全国大会出場)の演奏に始まり、続いてダンス部の演技、最後に音楽部(全国高校文化祭出場)の演奏が披露されました。若さ溢れる高校生のパワーで会場はとてもしみじみという声も聞こえてきました。

第二部は、同窓生でフリー打楽器奏者として活躍の山崎慶子さん(高五十四)が登場し、彼女の奏でるマリリンバの演奏に観客は皆魅了されました。

退任された皆さまから学んだことは大きかったと、改めて感謝しております。ありがとうございました。

今後、みどり会を温かく見守ってください、ご支援頂きますようお願いいたします。なお、福島さんは、「一般社団法人太田みどり会」の業務執行理事として、役員を継続されます。

前期理事会・交流会

平成二十七年九月十八日、同窓会理事会、一般社団法人支部役員会、交流会が研修センターにおいて開催されました。

〈報告事項〉
平成二十八年定期総会の期日等について
同窓会新入会員の名簿について
太女創立記念式典について
一般社団法人の会員及び賛助会員について
一般社団法人の固定資産税、市県民税の減免について

また、恒例のミニコンサートが同会場にて、総会に先立ち盛大に開催されました。

第一部は、最初に太女の吹奏楽部(全国大会出場)の演奏に始まり、続いてダンス部の演技、最後に音楽部(全国高校文化祭出場)の演奏が披露されました。若さ溢れる高校生のパワーで会場はとてもしみじみという声も聞こえてきました。

退任された皆さまから学んだことは大きかったと、改めて感謝しております。ありがとうございました。

今後、みどり会を温かく見守ってください、ご支援頂きますようお願いいたします。なお、福島さんは、「一般社団法人太田みどり会」の業務執行理事として、役員を継続されます。

お知らせ

平成二十八年定期総会
日時：平成二十八年五月十五日(日)
午後十二時三十分
会場：太田市社会教育総合センター
内容：ミニコンサート・総会



交流会では各支部の活動の情報交換が活発に行われました。食事も、旅行、工場見学、七宝焼、コンニャク作り、お年寄りとの交流会、「いきいき体操」等、その活動は支部ごとに活発に行われている様子が、うかがえました。

専門部から

渉外部



渉外部の活動は、二回の研修センター清掃と金山清掃の奉仕活動です。

研修センターの清掃は室内外の大掃除です。延べ八十五名の会員の皆さまの参加により、短時間でとてもきれいにさせていただきました。お陰さまで、研修センターは在校生や地域の皆さまに気持ちよく利用していただいています。

金山清掃市民運動は、太女の生徒四十二名の参加協力を得て、八十七名の参加となりました。

例年通り「高山神社コース」と題された記念講演がありました。小さい頃から「有名人になりたい」という夢を持ち、お父様の「好きなスキーをしてオリンピックで金メダルを取れ」という言葉に後押しされ夢が具体化されたことが、あの素晴らしい業績に結びついたと話されました。萩原さんの素晴らしいお人柄で楽しい講演となりました。

さらに、恩師でもある宮崎校長先生が、夢に向かって努力することの大切さを在校生に伝えました。

平成二十七年十月十五日、「太女創立九十四周年記念式典」が母校体育館において挙行されました。式典には在校生をはじめ、先生方、PTA会員、学校評議員、後援会の皆様、同窓会会員も臨席し盛大なものとなりました。宮崎校長先生の式辞、小堀PTA会長並びに細堀同窓会長による在校生への温かい励ましに満ちた祝辞がありました。在校生の式典に臨む態度も立派なものでした。式典後には、元オリンピックスキー複合メダリストの萩原健司氏による「夢をかた

でした。社殿は去年の火災により境内の除草はできませんでしたが、早朝からの活動にもかかわらず、たくさんの方にご協力いただきありがとうございます。三回の活動を通して、会員相互の親睦も深められました。

研修部

六月二十五日、社教センターにおいて「貯筋体操」の研修を開催しました。講師は昨年同様にご指導いただきました。音楽に合わせたしつかり筋トレという事で、「三百六十五歩のマーチ」等の曲に合わせてながら参加者七十一名が一時間半、心地よい汗をかきました。日々の生活の中でも楽しく体を動かせばいいと思います。

参加された皆さまのご協力ありがとうございました。二十八年度もよろしくお願いたします。



親睦部

十一月一日、シアタークリエにて、林美美子の自伝小説『放浪記』を二百十六名の会員の皆さまの参加で観劇して参りました。

故・森光子が生涯をかけて磨き上げてこられた役を今回は仲間由紀恵が引き継ぎ初演となりました。美美子の一生を演じるので、どのような芝居になるのか興味を持っていました。

「花のいのちはみじかくて苦しきことのみ多かりき」のナレーションで幕が開き、第一次世界大戦後の暗い東京で、ひどい境遇ながら、したたかに生き抜く「私」を切々と書き綴った美美子。映像と共に語られる文章の数々に、思わ

広報部

会報「太田みどり会」を二月に発行しています。年間の行事の写真を撮り記事に備えます。八月末迄に記事の内容を決めて、秋に割付け作業を行いました。見出しやスペース、写真の配置等のバランスも考えました。その後、関係者に執筆を依頼し、原稿が集まると校正作業の始まりです。十二月に第一回の印刷をお願い出来た時は、少しホッとしましたが本印刷迄は気が抜けません。こうして会報が出来上がります。

昨年八月に太女のホームページに同窓会の欄を加えていただきました。多くの皆さまにご覧いただければ幸いです。

募金
○総会・チャリティーコンサート・観劇会のときのコーヒ一杯飲んだつもの募金
上毛新聞社「愛の募金」へ 83,901円
○チャリティーコンサートのチケット代
太田市社会福祉協議会へ 172,500円

編集後記

会員の皆さまのご協力により同窓会みどり会設立九十周年という節目の年の会報を無事発行することができました。伝統を継承しつつ、新企画を取り入れるなど充実した内容を目指し努力していきたいと思っております。今後ともご協力をお願いいたします。